

平成 24(2012)年度

一般入試学生募集要項

農学部/工学部



国立大学法人 **東京農工大学**
Tokyo University of Agriculture and Technology

受験生の皆さんへ

東京農工大学長 松 永 是

大学進学を目指している皆さん、今は受験というプレッシャーのトンネルの中で明るい出口に向かって日々頑張っていることと思います。晴れて大学入学となった暁に、皆さんは何をやりたいと思っていますか？ 勉強、サークル活動、資格取得、人間力の強化、一生の友人作り……。どれも皆さんの将来にとって非常に大切なものです。それら全てに自主的・意欲的に取り組んで実り多い学生生活を送ること、それが学生に対する私たちの一番の願いです。

東京農工大学は、「持続発展可能な社会の実現」を目標に掲げ、農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通してそれを担う人材の育成に力を注いでいます。現在我々人類が抱えている、環境、エネルギー、食糧、健康、安全・安心、災害等の問題をはじめとしたグローバルな課題の解決に積極的に取り組み、その指導的役割を担えるような国際的なオピニオンリーダーを育てていこうというものです。大学という教育・研究機関として、知を継承し、探求し、深化させることに努め、更にその先にある高みを目指した「全く新たな価値観の創造」、つまり「夢をすること」に、教職員と学生が一丸となって取り組んでいます。こうした姿勢は、創立以来得意としてきたグリーンイノベーション研究の成果、産学連携や国際化への積極的な取り組み、若手研究者や女性研究者への支援、教授陣の充実、環境に配慮した研究・教育活動、学生主体の大学づくり、学生発のベンチャー起業や卒業後の就職に対する支援等、様々な実績や業績としてあらわれており、本学が社会的に非常に高く評価されているところです。本学の学生には、これらの特色を最大限に活用し、身近な問題解決から人類の未来への夢と希望を作るまで、幅広く高く羽ばたいてほしいと思います。

経済をはじめとする現代社会の諸問題によって、多くの若い人々は大志を抱くことなく手の届く範囲の未来を求めがちになったように思われます。しかし、真摯に夢を追いかける人に能力の限界はないと私たちは信じています。これからの世界により良い未来を作ることを夢見ている皆さん、力を合わせて一緒に夢を実現させましょう。

東京農工大学のアドミッションポリシー (入学者受入方針)

自然や科学技術に関心を持ち、常に自己を啓発し、実行力に優れ、社会で活躍することを目指す学生を国内外から広く受け入れます。

◎農学部のアドミッションポリシー

農学部はアグリサイエンス・バイオサイエンス・エコサイエンスを通して、社会に貢献することを目指す学生を求めます。

◎工学部のアドミッションポリシー

工学部の目指す教育は、大自然に対する真理の探求とモノ作りマインドを持った創造力豊かな学生の育成です。様々な考えを持った人たちと対話ができ、あるときは興味のあることに時間を忘れて打ち込むような情熱を持った学生の入学を希望します。

試験実施方式

本学の一般入試における個別学力検査は、分離分割方式（前期日程および後期日程）により実施します。

一般入試に出願する者は、本学生募集要項により出願手続を行ってください。

一般入試のほかに、次の特別入試もあわせて実施します。特別入試に出願する者は、「AO 入試学生募集要項」および「特別入試学生募集要項」により出願手続を行ってください。

〈特別入試〉

ゼミナール入試（AO入試）	（農学部）	} AO入試学生募集要項
SAIL入試（AO入試）	（工学部）	

推薦入試Ⅰ	（工学部）	} 特別入試学生募集要項
推薦入試Ⅱ	（農学部・工学部）	
帰国子女入試	（農学部・工学部）	
社会人入試	（農学部）	
私費外国人留学生入試	（農学部・工学部）	

目 次

入学試験日程（一般入試）	1
入学定員および募集人員	1
農学部「共同獣医学科」の開設について	2
出願	4
出願資格 （個別の入学資格審査）	
出願手続	
出願上の注意	
受験上および修学上の特別措置を必要とする者の事前相談	
農学部	10
選抜方法	
入学者選抜実施教科・科目および配点	
工学部	14
選抜方法	
入学者選抜実施教科・科目および配点	
第2志望学科	
試験	20
試験日時・試験場	
受験票	
試験場	
受験上の注意	
その他の注意	
合格発表・入学手続	22
合格発表	
追加合格	
入学手続	
入試情報の開示	24
「正解または解答例」の開示	
入試情報開示	
個人情報の取扱い	25
成績開示請求申込書・申込み注意事項	
<参考> 平成23年度学部別志願者・合格者・	
入学者数一覧	表紙3
交通案内	裏表紙

入試日程
入学定員
募集人員

農学部「共同
獣医学科」の
開設について

出 願

農 学 部

工 学 部

試 験

合格発表
入学手続

入試情報
の 開 示

個人情報
の取扱い

平成 24 年度入学試験日程（一 般 入 試）

事 項 \ 日 程	前期日程	後期日程
出 願 期 間	平成 24 年 1 月 23 日（月）～ 平成 24 年 2 月 1 日（水）	
試 験 期 日	2 月 25 日（土）	3 月 12 日（月）
合 格 発 表	3 月 7 日（水）	3 月 21 日（水）
入 学 手 続 期 限	3 月 15 日（木）	3 月 27 日（火）

入学定員および募集人員

〔農学部〕

学 科 名	入学定員	募 集 人 員					
		前期日程 試 験	後期日程 試 験	ゼミナール 入 試	推薦入試Ⅱ	帰国子女・ 社 会 人	私費外国 人留学生
生 物 生 産 学 科	57 人	38 人	13 人		6 人	若干名	若干名
応 用 生 物 科 学 科	71 人	47 人	16 人		8 人	若干名	若干名
環 境 資 源 科 学 科	61 人	40 人	12 人	3 人	6 人	若干名	若干名
地 域 生 態 シ ス テ ム 学 科	76 人	50 人	18 人		8 人	若干名	若干名
共 同 獣 医 学 科	35 人	25 人	6 人		4 人	若干名 (帰国子女のみ)	若干名
学 部 計	300 人	200 人	65 人	3 人	32 人		

- (注) 1. 前期日程の募集人員には、帰国子女、社会人および私費外国人留学生入試の若干名を含みます。
2. ゼミナール入試および推薦入試Ⅱの合格者が、募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

〔工学部〕

学 科 名	入学定員	募 集 人 員						
		前期日程 試 験	後期日程 試 験	SAIL入試	推薦入試Ⅰ	推薦入試Ⅱ	帰国子女	私費外国 人留学生
生 命 工 学 科	77 人	48 人	24 人			5 人	若干名	若干名
応 用 分 子 化 学 科	46 人	28 人	14 人			4 人	若干名	若干名
有 機 材 料 化 学 科	41 人	24 人	12 人		3 人	2 人	若干名	若干名
化 学 シ ス テ ム 工 学 科	35 人	20 人	10 人		3 人	2 人	若干名	若干名
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	116 人	80 人	31 人			5 人	若干名	若干名
物 理 シ ス テ ム 工 学 科	56 人	33 人	13 人	5 人		5 人	若干名	若干名
電 気 電 子 工 学 科	88 人	54 人	24 人			10 人	若干名	若干名
情 報 工 学 科	62 人	35 人	16 人	5 人		6 人	若干名	若干名
学 部 計	521 人	322 人	144 人	10 人	6 人	39 人		

- (注) 1. 前期日程の募集人員には、帰国子女および私費外国人留学生入試の若干名を含みます。
2. 推薦入試Ⅰ・ⅡおよびSAIL入試の合格者が、募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

東京農工大学農学部は、平成24年4月から、岩手大学との共同教育課程である『共同獣医学科』を開設します。

1. 共同獣医学科とは

東京農工大学と岩手大学が持つ、伴侶動物および産業動物の高度獣医療の実践の特色を活かし、両大学が有する教育資源の活用とスケールメリットを活かした教育体系を確立することで、グローバル化、多様化した獣医学を担う東日本における獣医学教育の拠点形成を図り、国際的な通用性を備えた人材を育成することを目的に設置した共同学科です。

2. 出願大学、受験大学、本籍を置く大学について

学生は、東京農工大学、岩手大学の両大学に在籍しますが、いずれかの大学に本籍を置くこととなります。東京農工大学に本籍を置くことを希望する場合は、本募集要項により東京農工大学へ出願し、入学者選抜試験も東京農工大学で受験してください。

東京農工大学に本籍を置いた場合、入学料および授業料の納付、奨学金の申請等に関しては、東京農工大学の学生として取り扱われます。

3. 共同獣医学科の主な特徴

- (1) 卒業時には、東京農工大学と岩手大学の連名による学位が授与されます。
- (2) 1学年の入学定員は、東京農工大学が35名、岩手大学が30名（合計65名）です。
- (3) 学生は、東京農工大学と岩手大学の両大学に在籍するため、両大学の施設等を利用することが可能です（一部、各大学の事情により利用できない施設等がある場合があります。）。
- (4) 学生は、本籍を置く大学で履修登録し、講義、実習等を受講しますが、一部の専門教育科目については、東京農工大学に本籍を置く学生と岩手大学に本籍を置く学生が、遠隔講義システムにより同時に受講します。また、5、6年次に開講される総合参加型臨床実習など、東京農工大学の学生が岩手大学において受講する講義、実習科目もあります。
- (5) 高学年次には先端生命科学（基礎・応用）および高度獣医療（臨床）の2コースを設置し、卒業研究の指導教員として、学生が両大学の教員を選択できることとしています。

本件に関する詳細情報は、本学ホームページ (<http://www.tuat.ac.jp/>) をご覧ください。

出 願

出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科が指定する、「平成 24 年度大学入試センター試験で受験を課する教科・科目（5教科7科目）」（10、14 ページ参照）のすべてを受験した者としてします。

- (1) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校を卒業した者および平成 24 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および平成 24 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一つに該当する者および平成 24 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規定（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）および平成 24 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

注 意

1. 志願者自身で、志願する学部・学科の受験科目をチェックして、本学の出願要件を満たしていることを必ず確認してください。
2. 個別の入学資格審査の申請期間は、すでに終了しています。ただし、大学入試センター試験を受験する者で、新たに本学の受験を希望する者に限り、平成 24 年 1 月 6 日（金）まで申請を受け付けますので事前に本学入試チームへ問い合わせてください。

出 願 手 続

- (1) 出願期間（前期・後期日程とも）

平成 24 年 1 月 23 日（月）～2 月 1 日（水）**17 時までに書留速達郵便にて必着**

受付最終日（2 月 1 日）までに、書留速達の郵送により到着したものを受理します（必着）。ただし、2 月 2 日以降に到着したものは 1 月 31 日までの発信局消印があり、かつ書留速達郵便に限り受理します。

なお、やむを得ず郵送できない理由がある場合に限り、最終日のみ 10 時～12 時、13 時～15 時まで持参の出願を受け付けます。

郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

(2) 出願書類等

別添「入学志願票等記入例（袋入添付）」を参照し、記入してください。出願書類等に虚偽の記載を行った者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。提出済の出願書類等は、いかなる事由があっても返却しません。

①	入学志願票 (本学所定用紙)	ア. 出願後の志望学科および選択科目の変更は認められません。 イ. 入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記入事項によって処理します。
②	情報処理原票 (本学所定用紙)	大学入試センターから送付された センター試験成績請求票 (前期日程出願者は「 前期日程用 」、後期日程出願者は「 後期日程用 」を所定欄にはり付けてください。 なお、再発行を受けた場合には、最新のものを出してしてください。
③	写真票 (本学所定用紙)	たて4 cm、よこ3 cmの大きさで出願以前3か月以内に撮影した上半身無帽のものをはり付けてください。白黒・カラーは問いません。 なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。
④	入学検定料 (入学検定料納入確認票)	17,000円 本学所定の入学検定料払込用紙で郵便局・ゆうちょ銀行に払い込みのうえ、日附印を押した「振替払込受付証明書(お客さま用)[大学提出用]」を受け取り、「入学検定料納入確認票」の所定位置にはり付けてください。 なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となりますので、改めて本学から受領証書は発行しません。大切に保管してください。 入学検定料の納入は、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口での払込みに限ります。ATMでの払込みはできません。
⑤	受験票 (本学所定用紙)	
⑥	調査書	ア. 文部科学省で定めた様式により、出身学校の学校長が作成し厳封してください。 イ. 高等学校卒業程度認定試験合格者並びに大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書をもってこれに代えます。なお、合格成績証明書に免除科目がある場合は、当該科目についての成績証明書も併せて提出してください。 ウ. 専修学校高等課程の学科を修了した者および修了見込みの者は、その成績証明書をもってこれに代えます。 エ. ア～ウ以外の者は、出願資格を有することの証明書および成績証明書をもってこれに代えます。 オ. 次の(i)～(iii)に該当する場合には、 <u>①卒業(見込)証明書に加えて②単位取得証明書または成績通信簿の写し(本人が保管している場合)等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。</u> ※なお、出身学校長において②の資料を発行できない場合は、卒業(見込)証明書に加えてその旨を記した証明書等の提出をもって代えることができます。 (i)「指導に関する記録」が保存年限(5年)を超えている場合 (ii)指導要録の保存年限(20年)を超えている場合 (iii)廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合
⑦	受付用・連絡受信用シール(本学所定用紙)	氏名・性別・志望学科および合格通知書等を受け取る場合の住所を記入してください。
⑧	外国人登録原票記載事項証明書(外国人志願者のみ)	在留資格および在留期間を明記したもの
⑨	受験関係書類送付用封筒(本学所定封筒)	住所、氏名を明記し、350円の郵便切手(速達)をはり付けてください。

(注1) 払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合
- ② 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合
- ③ 出願後、本学の学部・学科が指定した「大学入試センター試験で受験を課する教科・科目」を受験していなかったことが明らかになった無資格者の場合（この場合は13,000円を返還）

【返還請求の方法】

次の事項を記載した「納付金返還申出書」を作成し、「振替払込受付証明書（大学提出用）」を同封のうえ、本学入試チームへ期日までに郵送してください。

返還には受理後2か月程度の期間を要します。なお、返還にかかる振込手数料は請求者の負担とします。

※返還請求手続は平成24年2月3日（金）までに行ってください。

納付金返還申出書（A4判縦。様式は随意）

平成 年 月 日
東京農工大学 御中
下記のとおり、返還を申し出ます。
1. 返還請求の理由・入試の種類
2. 返還金額
3. 氏名（ふりがな）
4. 捺印
5. 現住所
6. 連絡先電話番号
7. 振込口座
【銀行・信用金庫・組合などの場合】
金融機関名・支店名・預金種目・口座番号・口座名義（志願者本人名義に限る）
【郵便局、ゆうちょ銀行の場合】
通帳記号・通帳番号・店番・預金種目・口座番号・口座名義（志願者本人名義に限る）
※店番・口座番号等が不明の場合は郵便局にお問い合わせください。

(注2) 風水害等の災害に伴う入学検定料の免除について

本学では、風水害等の災害を受ける等やむを得ない事情により、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、各入学試験において入学検定料を免除することがあります。

入学検定料免除の要件および申請方法については、入試チームまで問い合わせてください。

【問い合わせ先】東京農工大学入試チーム TEL:042-367-5837、5544

(3) 出願方法

- ① 志願者1名ごとに、学部・試験日程別に所定の封筒に入れ、厳封のうえ、**必ず書留速達で郵送**してください。
- ② 出願にあたっては、次ページの「出願上の注意」をよく読んでください。

(4) 出願先

東京農工大学入試チーム入学試験係
〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1

(5) 受験票

- ① 前期日程および後期日程の受験票が2月9日（木）までに届かない場合は、下記に電話で照会してください。

農学部志願者	東京農工大学入試チーム入学試験係 電話 042-367-5837
工学部志願者	東京農工大学小金井地区学生サポートセンターチーム入学試験係 電話 042-388-7014

- ② 試験当日は、「平成24年度東京農工大学の受験票」と「平成24年度大学入試センター試験の受験票」の2種類を必ず持参してください。

受験票を持参しなかった場合は、試験開始前に再発行手続きが必要です。例年、「大学入試センター試験受験票」を忘れる方がいますが、手続きに時間がかかり、手続き中に試験が開始されてしまうこともありますので、**受験票は2種類とも必ず持参してください。**

出願上の注意

- (1) 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を志願する者は、「前期日程」の大学・学部から一つ、「後期日程」の大学・学部から一つ、「中期日程」の公立大学・学部から一つ、計三つの大学・学部に出願することができます。
したがって、同じ試験日程グループ間の併願、「前期日程—前期日程」、「後期日程—後期日程」はできません。
※公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照
- (2) 本学の「前期日程」試験に合格し、3月15日（木）までに入学手続きを行った者は、「後期日程」または「中期日程」の大学・学部を受験しても合格者とはなりません。
- (3) 国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名および大学入試センター試験の受験番号に限って、合否および入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達しますので了承願います。
- (4) 本学および他の国公立大学・学部の推薦入試またはAO入試合格者は、当該推薦入試またはAO入試を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査（前期・後期日程）を受験しても合格者とはなりません。
- (5) 出願にあたっては、本要項と「入学志願票等記入例（袋入添付）」を熟読し、誤りのないよう記載してください。なお、訂正をする場合は、訂正箇所を二重線で消し、**黒字**で訂正してください。

受験上および修学上の特別措置を必要とする者の事前相談

身体に障害（学校教育法施行令第 22 条の 3 に定める身体障害の程度）のある者またはそれに準ずる者で、受験上および修学上特別な措置を必要とする者は、内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前までのできるだけ早い時期に相談してください。

事前の相談がなかった場合は、受験上の特別措置を講じられないこともありますので、十分注意してください。

(1) 事前相談の方法

事前相談に当たっては、「(2) 申請書の記入事項」に従い申請書を作成し、医師の診断書などの必要な書類を添付して提出してください。なお、必要な場合は、本学において志願者等との面談等を行います。

(2) 申請書の記入事項（A4 判縦。様式は随意）

平成	年	月	日
東京農工大学長	殿		
	ふりがな		
	氏名		
	生年月日・性別		
	住所 〒		
	電話番号		
東京農工大学を受験したいので、下記のとおり事前に相談します。			
記			
1. 志願する学部・学科（第 1 志望および第 2 志望）			
2. 卒業（見込み）学校名および卒業（見込み）年月日			
3. 身体の障害等の種類、程度			
4. 受験上希望する特別措置			
5. 修学上希望する特別措置			
6. 次の資料を添付してください。			
診断書（原本）、身体障害者手帳（写）、大学入試センター試験受験特別措置決定通知書（写）、その他参考となる資料等			

(3) 提出・問い合わせ先

東京農工大学入試チーム入学試験係
〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1
電話 042-367-5837、5544

農 学 部

選 抜 方 法

- (1) 入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績および調査書の内容を総合して行います。
- (2) 大学入試センター試験の成績の複数年度利用は、行いません。毎年、受験することが必要です。
- (3) 採点・評価のポイントと方法
 - ① 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の総合点で評価します。
 - ② 調査書は、志望学部・学科における能力・適性等を多角的に見るための参考資料とします。
 - ③ その他の提出書類は評価として考慮しません。
- (4) 合否判定
 - ① 総合点の高い順から合格とします。
 - ② 同点者を合格者と不合格者に分けることは行いません。

農 学 部

入学者選抜実施教科・科目および配点

- (1) 大学入試センター試験で受験を課する教科・科目

全学科5教科7科目

学 科 名	受 験 を 課 す る 教 科 名	科 目 名
全 学 科	国 語	国語
	地理歴史・公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目選択
	数 学	数Ⅰ・数Aと「数Ⅱ・数B、工、簿、情報から1科目選択」の計2科目
	理 科	物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰ、地学Ⅰから2科目選択
	外 国 語	英（リスニングを含む。）、独、仏、中、韓から1科目選択

注 意

志願者が、本学の学部・学科が指定した「大学入試センター試験で受験を課する教科・科目」を受験していなかった場合（1科目でも）、無資格者として扱い、本学の個別学力検査の受験はできません。

(2) 個別学力検査で受験を課する教科・科目および配点

前期日程

教科・科目

学 科 名		全 学 科	
出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等	
数 学	数 学 I 数 学 II 数 学 III 数 学 A 数 学 B 数 学 C	数学 I、数学 II、数学 III、数学 A、数学 B、数学 C をあわせて数学として出題する。 数学 B の出題範囲は、「数列、ベクトル」の 2 項目とする。 数学 C の出題範囲は、「行列とその応用、式と曲線」の 2 項目とする。	
	物 理	物理 I、物理 II（力と運動、電気と磁気、物質と原子のうち「原子、分子の運動」、課題研究）をあわせて物理として出題する。	物理、化学、生物から 1 科目選択し、出願時に届けた科目とする。
理 科	化 学	化学 I、化学 II（「生活と物質」および「生命と物質」について出題する場合は、両方から出題し、いずれか一方を選択解答とする。）をあわせて化学として出題する。	
	生 物	生物 I、生物 II をあわせて生物として出題する。	
外 国 語 (英語)	英 語 I 英 語 II リーディング ライティング オーラル・コミュニケーション I・II	英語 I、オーラル・コミュニケーション I、リーディング、ライティングと「英語 II、オーラル・コミュニケーション II に共通する事項」をあわせて英語として出題する。	

配 点

学 科	項 目	国 語	地 理 歴 史 ・ 公 民	数 学	理 科	外 国 語	合 計
全 学 科	大学入試センター試験	200	注 1) 100	200	200	注 2) 200	900
	個別学力検査			200	注 3) 200	英語 200	600
	計	200	100	400	400	400	1,500

注 1) 「地理歴史・公民」で 2 科目を受験した場合は、第 1 解答科目の得点を採用します。

注 2) 「外国語」において「英語」を選択した場合は、筆記試験を 160 点、リスニングテストを 40 点とします。

注 3) 「理科」の「物理」、「化学」および「生物」の科目間で公平を期すために得点調整を行うことがあります。

後期日程

教 科 ・ 科 目

学 科 名		全 学 科
出題教科・科目名		出題範囲
外 国 語 (英語)	英 語 I 英 語 II リーディング ライティング オーラル・ コミュニケーションI・II	英語I、オーラル・コミュニケーションI、リーディング、ライティングと「英語II、オーラル・コミュニケーションIIに共通する事項」をあわせて英語として出題する。

配 点

学 科	項 目	国 語	地 理 歴 史 ・ 公 民	数 学	理 科	外 国 語	合 計
全 学 科	大学入試センター 試 験	200	注1) 100	200	200	注2) 200	900
	個 別 学 力 検 査					英語 400	400
	計	200	100	200	200	600	1,300

注1) 「地理歴史・公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

注2) 「外国語」において「英語」を選択した場合は、筆記試験を160点、リスニングテストを40点とします。

工 学 部

選 抜 方 法

- (1) 入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績および調査書の内容を総合して行います。
- (2) 大学入試センター試験の成績の複数年度利用は、行いません。毎年、受験することが必要です。
- (3) 採点・評価のポイントと方法
 - ① 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の総合点で評価します。
 - ② 調査書は、志望学部・学科における能力・適性等を多角的に見るための参考資料とします。
 - ③ その他の提出書類は評価として考慮しません。
- (4) 合否判定
 - ① 第1志望者と第2志望者を区別せずに、総合点の高い順に合格とします。ただし、第1志望学科と第2志望学科でともに合格としうる受験者は、第1志望学科において合格とします。
 - ② 同点者を合格者と不合格者に分けることは行いません。

入学者選抜実施教科・科目および配点

- (1) 大学入試センター試験で受験を課する教科・科目
全学科5教科7科目

学 科 名	受 験 を 課 す る 教 科 名	科 目 名
全 学 科	国 語	国語
	地理歴史・公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目選択
	数 学	数Ⅰ・数Aと「数Ⅱ・数B、工、簿、情報から1科目選択」の計2科目
生 命 工 学 科	理 科	物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰから2科目選択
応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科		物Ⅰ、化Ⅰの2科目
機械システム工学科		物Ⅰと「化Ⅰ、生Ⅰから1科目選択」の計2科目
物理システム工学科 電気電子工学科 情報工学科		物Ⅰと「化Ⅰ、生Ⅰ、地学Ⅰから1科目選択」の計2科目
全 学 科		外 国 語

注 意

志願者が、本学の学部・学科が指定した「大学入試センター試験で受験を課する教科・科目」を受験していなかった場合（1科目でも）、無資格者として扱い、本学の個別学力検査の受験はできません。

(2) 個別学力検査で受験を課する教科・科目および配点

前期日程

教科・科目

学 科 名		全 学 科	
出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等	
数 学	数 学 I 数 学 II 数 学 III 数 学 A 数 学 B 数 学 C	数学 I、数学 II、数学 III、数学 A、数学 B、数学 C をあわせて数学として出題する。 数学 B の出題範囲は、「数列、ベクトル」の 2 項目とする。 数学 C の出題範囲は、「行列とその応用、式と曲線」の 2 項目とする。	
	物 理	物理 I、物理 II（力と運動、電気と磁気、物質と原子のうち「原子、分子の運動」、課題研究）をあわせて物理として出題する。	生命工学科：物理、化学、生物から 1 科目選択し、出願時に届けた科目とする。 応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科 } 物理、化学から 1 科目選択し、出願時に届けた科目とする。 機械システム工学科 物理システム工学科 電気電子工学科 情報工学科 } 物理を指定
理 科	化 学	化学 I、化学 II（「生活と物質」および「生命と物質」について出題する場合は、両方から出題し、いずれか一方を選択解答とする）をあわせて化学として出題する。	
	生 物	生物 I、生物 II をあわせて生物として出題する。	
外 国 語 (英語)	英 語 I 英 語 II リーディング ライティング オーラル・コミュニケーション I・II	英語 I、オーラル・コミュニケーション I、リーディング、ライティングと「英語 II、オーラル・コミュニケーション II に共通する事項」をあわせて英語として出題する。	

(注) 指定科目を間違えて志願票等に記入した場合は、書類不備となり受験ができなくなりますので、記入にあたっては十分注意してください。

配 点

学 科	項 目	国 語	地理歴史・公民	数 学	理 科	外国語	合 計
全 学 科	大学入試センター試験	200	注1) 100	200	200	注2) 200	900
	個別学力検査			400	注3) 400	英語 200	1,000
	計	200	100	600	600	400	1,900

注 1) 「地理歴史・公民」で 2 科目を受験した場合は、第 1 解答科目の得点を採用します。

注 2) 「外国語」において「英語」を選択した場合は、筆記試験を 160 点、リスニングテストを 40 点とします。

注 3) 「理科」の「物理」、「化学」および「生物」の科目間で公平を期すために得点調整を行うことがあります。

後期日程

教科・科目

学科名		全学科
出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等
外国語 (英語)	英語Ⅰ 英語Ⅱ リーディング ライティング オーラル・ コミュニケーションⅠ・Ⅱ	英語Ⅰ、オーラル・コミュニケーションⅠ、リーディング、ライティングと「英語Ⅱ、オーラル・コミュニケーションⅡに共通する事項」をあわせて英語として出題する。
物理・数学 または 化学・数学	物理・数学	物理・数学では、高等学校における物理〔物理Ⅰ、物理Ⅱ（力と運動、電気と磁気、物質と原子のうち「原子、分子の運動」、課題研究）〕と数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）、数学C（行列とその応用、式と曲線）〕をあわせて出題する。
	化学・数学	化学・数学では、高等学校における化学〔化学Ⅰ、化学Ⅱ（「生活と物質」と「生命と物質」について出題する場合は、両方から出題し、いずれか一方を選択解答とする）〕と数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）、数学C（行列とその応用、式と曲線）〕をあわせて出題する。
	生命工学科 応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科	物理・数学または化学・数学から1科目選択し、出願時に届けた科目とする。
	機械システム工学科 物理システム工学科 電気電子工学科 情報工学科	

(注) 指定科目を間違えて志願票等に記入した場合は、書類不備となり受験ができなくなりますので、記入にあたっては十分注意してください。

配点

学科	項目	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	物理・数学 または 化学・数学	合計
全学科	大学入試センター 試験	200	注1) 100	200	200	注2) 200		900
	個別学力検査					英語 400	注3) 600	1,000
	計	200	100	200	200	600	600	1,900

注1) 「地理歴史・公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

注2) 「外国語」において「英語」を選択した場合は、筆記試験を160点、リスニングテストを40点とします。

注3) 「物理・数学」、「化学・数学」から出願時に1科目選択する学科においては、両科目間で公平を期すために得点調整を行うことがあります。

第2志望学科

第2志望できる学科は以下のとおりです。第1志望学科で不合格になった場合に、第2志望の学科において選抜の対象となります。

志願票の第2志望学科欄に、下記の記載内容と異なる第2志望学科名等を記入した場合には、第2志望を希望していないものとして取り扱いますので、記入にあたっては十分注意してください。

前期日程

第1志望学科	個別試験 受験科目	センター試験 受験科目	第2志望できる学科
生命工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	機械システム工学科、物理システム工学科、電気電子工学科、情報工学科
		化学Ⅰ・生物Ⅰ	なし
応用分子化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
有機材料化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
化学システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
機械システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、物理システム工学科、電気電子工学科、情報工学科
物理システム工学科	物 理	物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、機械システム工学科、電気電子工学科、情報工学科
		物理Ⅰ・地学Ⅰ	電気電子工学科、情報工学科
電気電子工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、機械システム工学科、物理システム工学科、情報工学科
		物理Ⅰ・地学Ⅰ	物理システム工学科、情報工学科
情報工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、機械システム工学科、物理システム工学科、電気電子工学科
		物理Ⅰ・地学Ⅰ	物理システム工学科、電気電子工学科
生命工学科	化 学	物理Ⅰ・化学Ⅰ	応用分子化学科、有機材料化学科、化学システム工学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	なし
		化学Ⅰ・生物Ⅰ	なし
応用分子化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	生命工学科、有機材料化学科、化学システム工学科
有機材料化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	生命工学科、応用分子化学科、化学システム工学科
化学システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	生命工学科、応用分子化学科、有機材料化学科
生命工学科	生 物	物理Ⅰ・化学Ⅰ	なし
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	
		化学Ⅰ・生物Ⅰ	

後期日程

第1志望学科	個別試験 受験科目	センター試験 受 験 科 目	第2志望できる学科
生 命 工 学 科	物 理 ・ 数 学	物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	機械システム工学科、物理システム工学科、 電気電子工学科、情報工学科
		化学Ⅰ・生物Ⅰ	なし
応用分子化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
有機材料化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
化学システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
機械システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、物理システム工学科、電気電子工学科、 情報工学科
物理システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、機械システム工学科、電気電子工学科、 情報工学科
	物理Ⅰ・地学Ⅰ	電気電子工学科、情報工学科	
電気電子工学科	物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科	
	物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、機械システム工学科、 物理システム工学科、情報工学科	
	物理Ⅰ・地学Ⅰ	物理システム工学科、情報工学科	
情 報 工 学 科	物理Ⅰ・化学Ⅰ	第1志望を除く全学科	
	物理Ⅰ・生物Ⅰ	生命工学科、機械システム工学科、 物理システム工学科、電気電子工学科	
	物理Ⅰ・地学Ⅰ	物理システム工学科、電気電子工学科	
生 命 工 学 科	化 学 ・ 数 学	物理Ⅰ・化学Ⅰ	応用分子化学科、有機材料化学科、化学システム工学科
		物理Ⅰ・生物Ⅰ	なし
		化学Ⅰ・生物Ⅰ	なし
応用分子化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	生命工学科、有機材料化学科、化学システム工学科
有機材料化学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	生命工学科、応用分子化学科、化学システム工学科
化学システム工学科		物理Ⅰ・化学Ⅰ	生命工学科、応用分子化学科、有機材料化学科

試 験

試験日時・試験場

〔農学部〕

	試 験 日	時 間 ・ 教 科		
前期日程	平成 24 年 2 月 25 日 (土)	9 : 30~11 : 30	13 : 00~15 : 00	16 : 30~17 : 30
		数 学	理 科	英 語
後期日程	平成 24 年 3 月 12 日 (月)	9 : 30~11 : 10	/	/
		英 語		
試験場	農学部構内 東京都府中市幸町 3 - 5 - 8			

〔工学部〕

	試 験 日	時 間 ・ 教 科		
前期日程	平成 24 年 2 月 25 日 (土)	9 : 30~11 : 30	13 : 00~15 : 00	16 : 30~17 : 30
		数 学	理 科	英 語
後期日程	平成 24 年 3 月 12 日 (月)	9 : 30~11 : 10	13 : 00~15 : 30	/
		英 語	物理・数学または化学・数学	
試験場	工学部構内 東京都小金井市中町 2 - 24 - 16			

- (注) 1. 試験場までの交通機関等については、下見等を行い、あらかじめ熟知しておいてください。
 2. 構内は、前期日程は平成 24 年 2 月 24 日 (金)、後期日程は 3 月 11 日 (日) の 13 時から 15 時までの間に下見ができます (建物内に入ることはできません)。

受 験 票

- (1) 試験当日は、「平成 24 年度東京農工大学受験票」と「平成 24 年度大学入試センター試験受験票」の 2 種類を必ず持参してください。
- (2) 受験票を持参しなかった場合は、試験開始前に再発行の手続が必要になります。
例年、特に「大学入試センター試験受験票」を忘れる方が多くいますが、この手続に時間がかかり、手続中に試験が開始されてしまうこともありますので、受験票は 2 種類とも忘れずに持参してください。
- (3) これらの受験票は入学手続にも必要となりますので、受験後も大切に保管しておいてください。

試 験 場

- (1) 指定された試験場以外の受験は、いかなる理由があってもできません。
- (2) 試験場の開門時刻は 8 時 30 分です。
- (3) 試験開始時刻 20 分前までに、指定された席に着いてください。遅刻は、前期日程の英語は試験開始 20 分以内、その他の教科は試験開始 1 時間以内に限り受験を認めます。

受験上の注意

- (1) 試験室に入室してから試験終了まで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。
- (2) 終了定刻に解答を止め、監督者の指示により退室してください。問題冊子は持ち帰りとなります。
- (3) 筆記用具は、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）のほか、定規を持参してもかまいません。
- (4) 携帯電話・スマートフォン等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。
- (5) 英文字や地図等が印刷されている上着等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (6) 試験当日は試験場・試験室・机上番号のチェックをしてください。
- (7) 写真照合の際、マスクをしている場合は一時はずしてもらうことがあります。

その他の注意

- (1) 本学の試験場周辺や最寄りの駅等で合否電報の受付、呼び込み等を行っている業者がいる場合がありますが、これらは本学とは一切関係がありませんので、注意してください。
- (2) 昼食は、持参することをおすすめします。
- (3) 原則として、父母等付添者の入構はできません。
- (4) 自動車やオートバイの入構はできませんが、自転車での入構は認めます。
- (5) 本学では、受験時の宿泊施設の紹介、斡旋は行いませんので、ご自分で手配願います。なお、東京農工大学生生活協同組合で宿泊案内を行っています。（生協連絡先：042-366-0762）
- (6) 災害等により不測の事態が発生した場合、入試に関する情報提供は主に本学ホームページにより行いますので、受験の直前は特に注意してください。

【東京農工大学トップページ > ニュース】

<http://www.tuat.ac.jp/>

試験当日は「本学の受験票」および「大学入試センター試験受験票」の2種類を必ず持参してください。

合格発表・入学手続

合格発表

(1) 日時・場所

前期日程	後期日程
平成24年3月7日(水) 午前10時	平成24年3月21日(水) 午前9時
志望学部掲示板に合格者の受験番号を3日間掲示します。 情報提供の一環として、本学ホームページ (http://www.tuat.ac.jp/) にも「前期日程：3月7日(水) 午前10時30分頃」、「後期日程：3月21日(水) 午前9時30分頃」から3日間、合格者の受験番号を掲載する予定ですが、公式の通知は掲示および送付する合格通知書によります。	

(注) 電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じられません。

(2) 合格通知書・入学手続書類の交付

合格者には、合格通知書と入学手続書類等を合格発表当日に送付します。

追加合格

- 平成24年3月27日(火)の入学手続終了後、欠員を生じた場合には、合格者を追加します。
追加合格の有無(3月28日~3月31日)は、本学ホームページ (<http://www.tuat.ac.jp/>) に掲載します。
- 追加合格を行う場合には、前期日程の追加合格者、後期日程の追加合格者ともに、平成24年3月28日(水)以降に電話で連絡します。
- 入学手続方法等の詳細については、合格通知の際に連絡します。
- 他の国公立大学の入学手続を完了した者は、それを取り消して本学の追加合格の入学手続を行うことはできません。
- 本学の前期日程の合格者、後期日程の合格者で、それぞれの入学手続期間中に入学手続を行わなかった者は追加合格の対象としません。

入学手続

入学手続の詳細は、合格通知書と同時に送付します。

(1) 入学手続方法

- 入学料を納入し、入学手続書類を郵送してください。
- やむを得ず郵送できない場合は、必ず事前に連絡してください。

	前期日程合格者	後期日程合格者
期日	平成24年3月15日(木) 16時必着	平成24年3月27日(火) 16時必着
郵送先	東京農工大学学務チーム 〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1 問い合わせ先電話 042-367-5537	
その他	「書留速達」で、必ず本学への配達日を確認してから送付してください。	

(2) 納入金

納入金	入学料	282,000 円
	授業料	267,900 円（平成 24 年度前期）年額：535,800 円

- ① 授業料の納入については、入学後の納入（前期分：平成 24 年 5 月 1 日から 5 月 31 日まで、後期分：平成 24 年 11 月 1 日から 11 月 30 日まで）となります。
- ② 在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されることとなります。
- ③ 入学料および授業料の納入方法は、後日お知らせします。

(3) 入学手続提出書類

- ① 本学受験票
- ② 大学入試センター試験受験票
- ③ その他の提出書類は、合格通知書と同時に通知します。

(4) 留意事項

- ① 所定の入学手続期限までに手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく、入学を辞退した者として取り扱います。
- ② 本学への入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

入試情報の開示

「正解または解答例」の開示

前期日程試験	後期日程試験
平成 24 年 3 月 9 日（金）午前 11 時頃	平成 24 年 3 月 23 日（金）午前 11 時頃
本学ホームページ（ http://www.tuat.ac.jp/ ）開示期間 7 日間	

入試情報開示

(1) 成績開示請求

- ① 本学では受験者本人から開示請求があった場合、平成 24 年度入学試験「前期日程」「後期日程」の試験成績を開示します。
- ② 開示を希望する受験者は、本要項に添付されている「試験成績開示請求申込書」を使用し、請求期間内に申し込んでください。
- ③ 開示請求には本学の受験票が必要です。紛失しないよう注意してください。
- ④ 開示請求は、理由のいかんを問わず本人以外はできません。

(2) 入試情報の公表

- ① 本学では「東京農工大学入試情報」誌を発行しています。平成 23 年度の「入試情報」誌を希望する場合は、入試チームに申し込んでください。
- ② 「入試情報」誌の申込みは、240 円切手をはった返信用角形 2 号の封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、請求用封筒に入れ、請求用封筒の表に「入試情報請求」と朱書きしてください。

『平成 23 年度「入試情報」』の主な内容

- ◇平成 23 年度入学試験概要
 - ・入学試験の種類および入学定員
 - ・試験科目・配点・時間等
- ◇平成 23 年度入学試験結果
 - ・志願者数・受験者数・合格者数・入学者数等
 - ・合格最高・最低・平均点
 - ・志願者・合格者の男女比・現浪比
 - ・志願者・合格者の都道府県別調べ
- ◇平成 23 年度入試の採点・評価と合否判定等について
- ◇平成 23 年度入学試験問題（著作権の関係上、一部の科目は未掲載。）
- ◇平成 23 年度入学試験正解または解答例

平成 24 年度「入試情報」誌は、平成 24 年 6 月上旬に発行予定です。

個人情報 の 取扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学プライバシーに関する規程」に基づいて、次のとおり取り扱います。

1. 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績等は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
3. AO入試、推薦入試および一般入試においては、国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号に限って、可否および入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送付します。
4. 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
5. 上記 1. および 2. の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。

(参考) 平成23年度学部別志願者・合格者・入学者数一覧

平成23年4月1日現在

区 分		農 学 部	工 学 部	備 考
入 学 定 員		300人	521人	
一 般 入 試	前期 日程 試験	募集人員	200	322
		志願者数	928	1,189
		合格者数	223	353
		入学者数	215	328
	後期 日程 試験	募集人員	65	144
		志願者数	813	1,314
		合格者数	97	288
		入学者数	67	190
小 計 (入学者)		282	518	
特 別 入 試	ゼ ミ ナ ー ル	募集人員	3	/
		志願者数	33	/
		合格者数	7	/
		入学者数	7	/
	S A I L	募集人員	/	10
		志願者数	/	5
		合格者数	/	4
		入学者数	/	4
	推 薦 入 試 I	募集人員	/	6
		志願者数	/	14
		合格者数	/	7
		入学者数	/	7
	推 薦 入 試 II	募集人員	32	39
		志願者数	285	172
		合格者数	40	51
		入学者数	40	51
	帰 国 子 女	募集人員	若干名	若干名
		志願者数	2	9
		合格者数	0	1
		入学者数	0	1
	社 会 人	募集人員	若干名	/
		志願者数	1	/
		合格者数	0	/
		入学者数	0	/
私 費 外 国 人	募集人員	若干名	若干名	
	志願者数	6	43	
	合格者数	1	7	
	入学者数	1	6	
小 計 (入学者)		48	69	
入 学 者 合 計		330(145)	587(121)	

- 1) 前期日程試験募集人員には、帰国子女、社会人および私費外国人留学生の若干名を含みます。
- 2) 本表には国費および政府派遣外国人留学生を含みません。
- 3) () 内は女子数で内数を示します。

交通案内

農学部（東京都府中市幸町3-5-8）

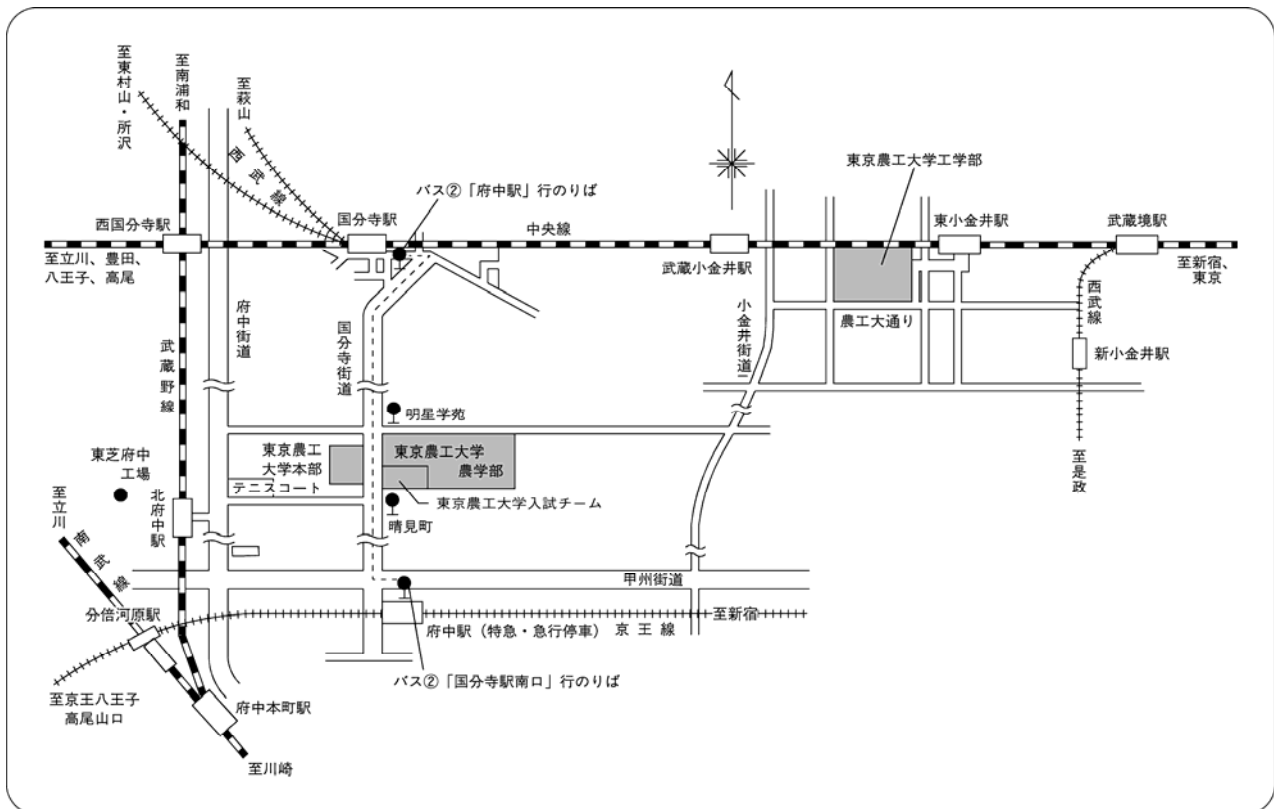
中央線 国分寺駅（新宿から約30分）
2番乗場 南口から府中駅行きバス（明星学苑経由）約12分 晴見町（東京農工大学前）下車

京王線 府中駅（新宿から約30分）
2番乗場 バスターミナルから 国分寺駅南口行きバス（明星学苑経由）約7分 晴見町（東京農工大学前）下車

武蔵野線 北府中駅から徒歩約12分

工学部（東京都小金井市中町2-24-16）

中央線 東小金井駅（新宿から約24分）
南口から徒歩約10分
武蔵小金井駅（立川から約13分）
南口から徒歩約20分



所在地

本部 東京都府中市晴見町3-8-1
農学部 東京都府中市幸町3-5-8
工学部 東京都小金井市中町2-24-16
<http://www.tuat.ac.jp/>

入学試験に関する問い合わせ先

◎ 東京農工大学入試チーム入学試験係
〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
電話 042-367-5837、5544
受付時間
月曜日～金曜日（土日、祝日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:00

電話等による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。